

料金後納
郵便

ゆうメール

HOKURIKU UNIVERSITY

NEWS LETTER



北陸大学卒業生へのニュースレター
2024 August

Vol. 34



北陸大学教養別館 五人扶持の松鑑賞会を開催



詳しくは
P3にて紹介



理事長 小倉 勤

Tsutomu OGURA

理事長／学長

北陸の地で社会をけん引する人材を養成

本年4月より学長に着任しました東風(こち)安生(やすお)と申します。伝統あるこの北陸大学の学長として、責任の重さをひしひしと感じている日々です。ポストコロナの時代を歩む北陸大学の学長として、小倉前学長のこれまでの12年間の教学運営をしっかりと受け継いで参ります。

まずは元日に発生した能登半島地震で被災された方には深くお見舞いを申し上げます。お亡くなりになられた方には深くお悔やみを申し上げると共に、今なお復旧・復興に向けてご苦労されている皆様へお見舞いを申し上げます。

4月の着任後、行政や新聞社、近隣の大学や高大連携の高等学校など多くの組織の方々に挨拶をして参りました。行くところどころで、北陸大学の卒業ですと笑顔で語ってくれる方に会いました。不肖私も、2016年度から本学の教授として、教職課程や倫理学などを中心に学生の授業を担当しておりました。当時、学生と

して指導した方々が、それぞれの職場で中心となって活躍している姿を拝見することができました。教育に携わる者として卒業生の皆様のご活躍を目にすることは、大きな喜びであります。

あらためて大学が高等教育の歴史を紡ぐということは、社会で活躍する人材を輩出するだけでなく、その地域を、その社会を、その時代を創造することだと感じています。北陸大学は2025年に創立50周年を迎えます。1975年2月林屋亀次郎先生は「自然を愛し、生命を尊び、真理を究める人間の形成」を掲げて国から本学設置認可を受けました。半世紀の歴史を紡いできた北陸大学は、見事に石川の地で、そして北陸において社会をけん引する人材を育てる役目を担ってきました。学生ファーストを教職員一人一人がいつでも、どこでも忘れずに、これまでも、そしてこれからも「学生の成長力No.1の教育」を実践することをお約束いたします。

創立50周年を迎え、「学生の成長力No.1の教育」を実践する北陸大学

拝啓 処暑の候、卒業生の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

2023年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類から5類へ見直され、ようやく正常な日常生活が戻ってきたと喜んでいました。その喜びもつかの間、まさに2024年が始まるその日に激震が走りました。能登半島を震源とした大地震の発生です。多大な被害に遭われました皆様には心よりお見舞い申し上げますと共に、早期の復興をお祈りいたします。本学では、在学生とその家族の方々、教職員の安否確認、そして大学キャンパスの状況把握を行い対応いたしました。このような中、北陸大学の3月の卒業式および4月の入学式を無事挙行できたことは、卒業生をはじめ、大学関係者の皆様のご支援の賜物であります。紙面をおかりして御礼申し上げます。

さて、卒業生の皆様にご報告があります。北陸大学の卒業生として大学の教育と運営を任せられ大学の学長として12年間、理事長と兼務で11年間務めさせて頂きましたが、2024年3月を持ちまして学長を退き理事長として大学運営に専念する事になりました。新たな学長として東風安生先生をお迎えし教学運営を担って頂く事になりました。卒業生の皆様におかれましては、変わらぬご支援を頂ければ幸いに存じます。

北陸大学は、2023年4月から医療保健学部で理療療法学科を新設し、「健康社会の実現」のための人材育成

に加え、最先端のリハビリテーションや介護支援の実用化を目指す新入生を受け入れ2年目となります。さらに、2024年4月から、経済経営学部をマネジメント学科と経済学科の2学科体制としてスタートし、経済学科では、データサイエンス・AI教育を学び種々の問題解決能力を育成する教育を実施します。北陸大学は2025年の創立50周年に向けて、薬学部、医療保健学部、経済経営学部、国際コミュニケーション学部の4学部7学科の総合大学として着実に発展しています。また2025年4月に医療保健学分野を基礎とした大学院医療保健学研究科を開設する予定としています。

私たちは、半世紀にわたる北陸大学の歩みを振り返り、今一度「学生の成長力No.1の教育」を実践する大学であるかを自己点検し、創立100周年に向けて強い覚悟で邁進する事をお誓い申し上げます。「これまでも、これからも」をスローガンとして、新学長と二人三脚で、私自身が卒業生の一員であることを胸に刻み、本学関係者の皆様方と共に母校の益々の発展に精進してまいりますので、どうぞ卒業生の皆様の更なるご支援をお願い致します。

結びに、同窓生の皆様の方々の活躍とご健勝をお祈り申し上げ、ニューズレターのご挨拶とさせていただきます。

敬具

MESSAGE



学長 東風 安生

Yasuo KOCHI

2025年 北陸大学は創立50周年を迎えます

創立50周年記念事業 五人扶持の松鑑賞会

創設者・初代理事長 林屋亀次郎先生の旧邸宅であった「北陸大学 教養別館」には、近代日本画壇の巨匠・横山大観が来庭し、「林鐘庭」と命名したすばらしい庭園があります。庭園には、「五人扶持の松」※と呼ばれる樹齢約450年の銘木があり、本学では、これを大学のシンボルとして、また、後世に継承する貴重な財産として大切に維持管理しています。この度、創立50周年を記念し、以下のとおり五人扶持の松鑑賞会を開催いたします。

- 実施日／2024年10月13日(日)14時
- 対象者／創立50周年記念募金への寄付実績がある方(個人)
- 人数／10人程度
- 応募方法／北陸大学教養別館紹介ページをご覧ください。参加申込用Googleフォームからご応募ください。応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
- 応募受付締切／2024年9月13日(金)16時
- 鑑賞会ご参加の皆様には『<評伝林屋亀次郎>陣太鼓』(北國新聞社刊)及び下記大学創立50周年記念ブレイVENT美術展の無料招待券を贈呈いたします。



教養別館紹介ページ



参加申込用Googleフォーム



五人扶持の松 全景

※五人扶持の松：藩政期、その見事な枝ぶりに、第13代藩主前田斉泰公が兼六園への移植を望んだものの、沿道150軒の取り壊しが必要なことからこれを断念。五人扶持を給して手厚い保護を命じたのが、その名の由来と言われています。

「近代数寄者の審美眼～中村栄俊翁の時代～」のご案内



2025年の創立50周年記念ブレイVENTとして、美術展「近代数寄者の審美眼～中村栄俊翁の時代～」が開催されます。国指定重要文化財である備前矢筈口耳付水指を始め、本学が所蔵する貴重な収蔵品の数々を出品いたしますので、是非この機会にご覧ください。

- 会期／2024年10月5日(土)～12月1日(日)
休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)
- 主催／金沢市立中村記念美術館 ●協力／北陸大学
- 会場／金沢市立中村記念美術館(金沢市本多町3-2-29)
TEL076-221-0751
- 開館時間／9時30分～17時(受付は16時30分まで)
- 観覧料金／一般310円 団体(20名以上)260円
65歳以上210円 高校生以下無料

創立50周年記念事業募金

2023年6月から2026年3月までの期間、創立50周年記念事業募金として、寄付金の募集を行っており、以下の4つの中から、使途を指定していただくことができます(本学に使途を一任いただくこともできます)。なお、この度の令和6年能登半島地震の発生に伴い、学生への修学支援事業の中に「能登半島地震支援募金」を追加させていただきました。詳しくは、同封の「募金趣意書」をご覧ください。皆様の温かいご支援ご協力をお願いいたします。

使途

- キャンパス施設整備事業
- 学生への修学支援事業
- 教員の研究支援事業
- 教養別館整備事業



「北陸大学創立50周年記念事業募金」へのご寄付のお願い

北陸大学は、2025年に創立50周年を迎えるにあたり、2023年6月から記念事業募金を実施しており、2024年6月までの寄付金は総額8,801,000円となりました。これまでにご厚志を賜りました皆様に、心より感謝申し上げます。引き続き、多くの皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ここにご寄付を賜りました皆様のご芳名を紹介させていただき、感謝の意を表します。

(2023年6月～2024年6月30日、敬称略)

〔個人〕 計 97 件

石田孝行(1980年3月薬学部卒業)/石田敬代(1980年3月薬学部卒業)/岡田守弘(2001年3月大学院薬学研究科修士課程修了)/興村桂子(1986年3月大学院薬学研究科修士課程修了)/小倉勤(1983年3月大学院薬学研究科修士課程修了)/加藤量平(2003年3月薬学部卒業)/萱野勇一郎(1997年3月大学院薬学研究科博士課程修了)/朽木浩志(1992年3月外国語学部卒業)/斉藤延行(1998年3月法学部卒業)/酒井克彦(1996年3月法学部卒業)/高山裕基(2016年3月未来創造学部卒業)/竹内正義(1980年3月薬学部卒業)/中村和彦(1987年3月薬学部卒業)/芳賀優子(1999年3月外国語学部卒業)/付超一(2007年3月法学部卒業)/藤本高弘(1985年3月薬学部卒業)/堀川靖子(1996年3月外国語学部卒業)/宮坂知英(2019年3月薬学部卒業)/山崎典幸(1985年3月薬学部卒業)/山澤千尋(1992年3月外国語学部卒業)/荒木広行/泉洋成/板倉栄一郎/浦正明/尾形篤太郎/小田原実/ガーガリアンドリユー/加藤孝治/木下雅之/小塩佳奈子/茂野瑠美/島田美由紀/鍾粵鋒/白嶋章/杉森公一/鈴木久仁恵/田中真理/田邊良和/茶本敏夫/トピアスジャスティン/長原三輝雄/中村武雄/中村めぐみ/中村佳美/中山知美/並松信久/西口正太郎/深田善郎/福村靖貴/丸山洋三/三浦雅一/光本泰秀/南野茂/養川昇/柳本さつき/山本直樹/米澤馨士/北陸大学バレーボール部OB会/その他匿名39件

〔法人〕 計 21 件

アイナックス稲本株式会社/株式会社うつのみや/株式会社岸グリーンサービス/株式会社紀伊國屋書店/柴電気工事株式会社/株式会社人材情報センター/ティーエス建装/株式会社ディーセントワーク/有限会社プラチナ/毎田建設株式会社/マゼラン・リゾーツ・アンド・トラスト株式会社/松井建設株式会社北陸支店/株式会社丸菱/有限会社ラブリー薬局/株式会社ワイズ/その他匿名6件

令和6年能登半島地震で被災した学生に対する支援事業について

令和6年能登半島地震で被災した本学学生に対する修学支援として、2024年度は、学生本人又は学費負担者の住家が全半壊以上の被害を受けた又は避難生活を余儀なくされている、若しくは学費負担者の収入が急変し、学業継続が困難となった学生41人に対して授業料等を減免しています。皆様から寄せられた寄付金は、その原資として活用させていただきました。ご厚志を賜りました皆様には、心より感謝申し上げます。引き続き、創立50周年記念事業募金における学生への修学支援事業として、能登半島地震支援募金を募集しております。多くの皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

北陸大学創立50周年記念事業募金 ▶▶▶▶▶
https://www.hokuriku-u.ac.jp/bokin/50th_index.html



北陸大学大学院 医療保健学研究科 医療保健学専攻

2025年4月開設予定

仮称／設置認可申請中

概要

学位	修士(医療保健学)
修業年限	2年(※長期履修制度あり)
入学定員	3人(収容定員6人)

開設時期	2025(令和7)年4月1日
開設場所	北陸大学太陽が丘キャンパス
学生納付金	入学金20万円、授業料74万円(年間)

教育理念

健康社会の実現に貢献できる高度な医療技術者の養成をととして、地域社会の保健・医療・福祉の向上に寄与する。

アドミッション・ポリシー

本研究科では、以下の能力、目的意識・意欲を持った人を広く受け入れる。

- 1) 臨床検査学、理学療法学及び関連領域の基礎的な知識・技術を有している人
- 2) 高度専門職業人として、研究活動や医療技術の提供を通じて、健康社会の実現に貢献したいという意欲がある人
- 3) 自己及び他者を尊重し、優れたコミュニケーション能力を有する人

研究活動の流れ

1 年次生	前期	■研究指導教員及び研究課題の決定 希望する研究領域と研究課題から、研究指導教員との面談を通して、必要な授業科目について履修計画を立てます。 ■研究計画の立案 研究指導教員より研究計画の立案について指導を受けながら、修士課程研究計画書を提出します。
	後期	■研究活動(予備実験・調査等) 研究計画書に従い、文献調査、先行研究の整理、仮説の設定等を進めながら、具体的な研究方法について検討します。
2 年次生	前期	■研究活動(データ収集・解析等) 本格的に研究活動を進め、中間発表会に向けて研究成果をまとめていきます。 ■中間発表会 これまでの研究成果を発表し、主査及び副査からの指摘を踏まえ、研究発表会に向けて修士論文の作成を進めます。
	後期	■研究発表会 中間発表会で指摘された問題点等への対応を含め研究発表を行います。 ■修士論文の審査、最終試験の可否判定 修士論文の審査と最終試験(口頭試験)、単位取得状況により、「修士(医療保健学)」の学位を授与します。

人材養成の目的

臨床検査学や理学療法学の領域において、健康増進、疾病・障害の予防、保健活動や生活指導などの役割や必要性を理解し、保健医療や地域医療の課題、疾病や障害構造の変化に対応できる高い専門性を有し、臨床所見を科学的に分析する研究法と科学的根拠に基づく課題解決力・実践力を身につけ、質の高い医療技術を提供できる下記領域の高度専門職業人を養成する。

臨床検査学 領域	臨床現場で検査情報を有効活用するための専門的知識及び分析技術、感染症の原因及び感染制御に関する専門的知識、臨床現場における課題を解決するための研究手法を修得し、科学的根拠に基づき、状況に応じた医療技術と課題解決策を提供できる人材を養成する。
理学療法学 領域	運動器等に起因する身体運動機能障害及び先天障害や認知症、発達障害を含む心身機能の障害や加齢等に起因する生活機能障害の専門的知識・技術、臨床現場における課題を解決するための研究手法を修得し、科学的根拠に基づき、状況に応じた医療技術と課題解決策を提供できる人材を養成する。

開講予定科目

基礎科目群	■医療保健学特論 ■医療保健学研究法特論 ■地域医療連携特論 ■医療統計学特論	■健康心理学特論 ■疾患薬理学特論 ■病態生理学特論 ■健康医学特論	■教育学特論 ■教育方法学特論
	■人体機能学特論・演習		
専門科目群	共通科目	■病態分析検査学特論・演習 ■感染制御学特論・演習	
	臨床検査学領域	■運動機能回復学特論・演習 ■生活機能回復学特論・演習	
特別研究	理学療法学領域		
	■医療保健学特別研究		

詳しい内容は下記QRコードよりご確認ください



CAMPUS REPORT

2023年度卒業式・卒業記念パーティー／2024年度入学式

卒業式および入学式は、多くのご家族も参列されるなか、学生の節目を飾る式典となりました。また、卒業記念パーティーが、コロナ禍を経て4年ぶりにホテル日航金沢で開催されました。



2023年度卒業証書・学位記授与式(2024年3月15日挙行)



2023年度卒業記念パーティー(2024年3月15日実施)



2024年度入学宣誓式(2024年4月2日挙行)

本学卒業生初 小倉勤前学長に 名誉教授称号授与

学校法人北陸大学は、2024年5月24日開催の理事会において、小倉勤前学長に本学卒業生で初となる名誉教授称号の授与を決定し、7月1日に名誉教授称号授与式を執り行いました。授与式では、東風学長より名誉教授記が手渡され、永年にわたる教育研究の功績に対し、感謝の言葉が述べられました。これに対し、小倉勤前学長から、名誉教授称号授与への感謝と、大学の発展に、今後も寄与していきたいとの挨拶がありました。



海外留学プログラム

本学では、2019年よりコロナウイルス感染症の流行にともない、一時的に実施を見合わせていた海外留学プログラム(2022年度に再開)は、2023年度に、中国研修・韓国研修・スポーツ交流を目的とした卓球部の中国研修が再開し、留学プログラムと合わせて137名の学生が順次海外へと飛び立ちました。中国研修は3年ぶりの実施となり、4学部(薬、医療保健、経済経営、国際コミュニケーション)から49名の学生が天津外国語大学での研修に参加しました。韓国研修も3年ぶりに再開され、慶南大学校で実施されたプログラムには学生5名が参加しました。留学プログラムでは、アメリカのハワイ大学マノア校、オーストラリアのウーロンゴン大学、イギリスのリージェンツ大学、マレーシアのUTAR大学、中国の上海外国語大学、復旦大学、蘇州大学及び大連外国語大学へ学生を派遣しました。本プログラムに参加した学生は1ヶ月から1年間の留学期間に応じて語学を中心に勉学に励み、国際的な理解を深めただけではなく、異文化圏での生活から多くのことを学びました。この経験が将来の糧となることに期待しています。



カンボジア研修



中国研修(経済経営・国際コミュニケーション)



中国研修(薬学・医療保健・経済経営・国際コミュニケーション)

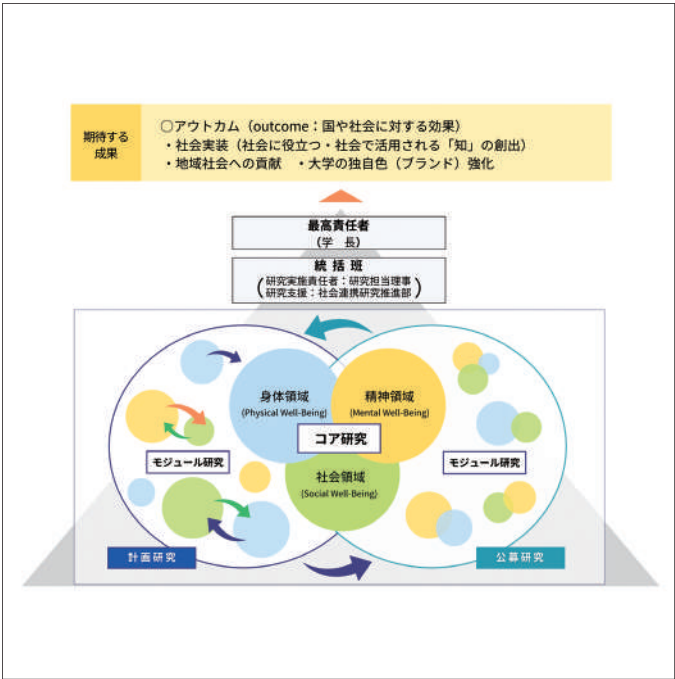


中国研修(卓球班)

北陸大学ウェルビーイングリサーチチーム 発足

北陸大学の総合大学としての技術やノウハウを活かし、多様な観点から「健康社会の実現」を目指す研究を助成する種目として、2024年度より北陸大学特別研究助成に「特別推進研究」を新設しました。

学長主導の下で「健康社会を実現するための『ウェルビーイング(Well-being)』の向上」をテーマに、「北陸大学ウェルビーイングリサーチチーム(Hokuriku University Well-being Research Team)」を発足し、コア研究(計画研究)とモジュール研究(計画研究・公募研究)が連携を図りながら、①身体領域、②精神領域、③社会領域の3領域について横断的に研究を進め、北陸大学に根差したウェルビーイングの構築と社会実装を目指します。



2024年度Iプラス・プロジェクト(学生地域連携プロジェクト)スタート

地域連携センターが2022年度に開設した「Iプラス・プロジェクト」は、地域課題の解決と社会貢献活動に取り組む学生団体の自主的な活動に対し、必要な経費等を支援する制度です。学内説明会の後、書面審査、プレゼン審査を経て、今年度は3団体が採択となりました。

団体名	課題名
MS(質量分析)研究会	湯涌ゆずの特徴とは？
ひだまりのわ2024	子ども食堂を通じて地域を活性化させる
楽しく英語を学ぶ会	小学校で英語の授業をして小学生に英語のたのしさを知ってもら



採択された3団体の内、2団体が新規、1団体は昨年度から継続したプロジェクトになります。3団体は6月より活動をスタートし、10月下旬に中間報告、3月初旬に成果報告会を行うことになっています。

本プロジェクトは、様々な活動を通じて、大学での学びを実践し、地域社会での活動を通して様々な経験を得、主体的に行動する力や地域と協働して行動できる力等を身につけることを目指しています。今年度の3団体の活動が、目標とする成果を得て、学生自身の成長につながることを期待しています。

地域の課題解決と活性化に貢献

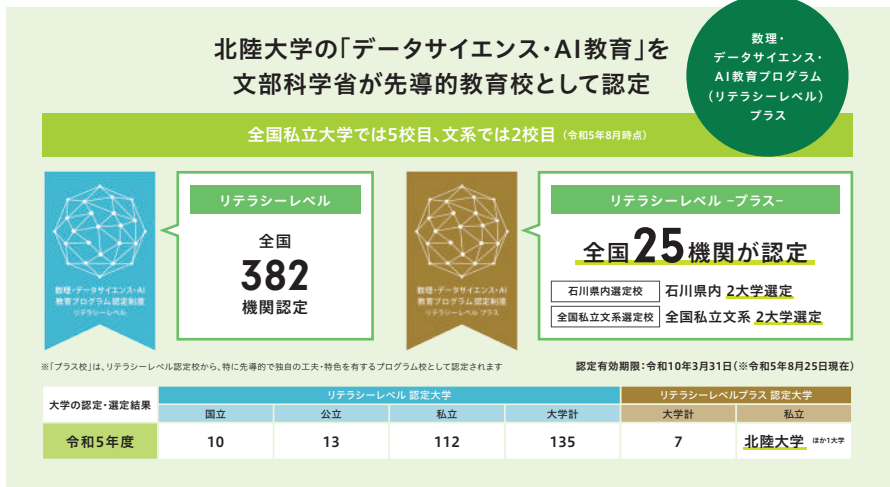
大学コンソーシアム石川「地域課題研究ゼミナール支援事業」に3件採択

大学コンソーシアム石川の「2024年度地域課題研究ゼミナール支援事業」に、北陸大学から以下の3件が採択されました。本事業は、石川県内高等教育機関のゼミナール・研究室及び学生団体が、県内の各地域の協働団体と連携して地域の課題解決に向けて行う活動を支援するものです。

ゼミナール	テーマ
【復興課題枠】経済経営学部 田尻ゼミ(連携団体:一般社団法人第3職員室(金沢市))	能登半島地震におけるこども支援及び、中高生の居場所作りにおける調査と検証
【地域課題発掘枠】経済経営学部 志田ゼミ(連携団体:白山市役所(白山市))	家庭で始めるエシカル消費の推進
【地域課題発掘枠】国際コミュニケーション学部 伊藤・福江ゼミ(連携団体:三谷文化保護協議会(金沢市))	念仏踊り(地域のお宝)の保存と継承

データサイエンス・AI教育プログラム

本学では、Society 5.0と呼ばれる社会におけるDXやAIの急速な変化に対応し、データを理解・活用し、情報の解釈と意味を見出すことを可能にするデータリテラシーを身につけるため「北陸大学データサイエンス・AI教育プログラム」を2022年4月から実施しています。2023年度には「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定校」として文部科学大臣から認定を受けるとともに、認定されたプログラムのうち、先導的で独自の工夫・特色があるものとして「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベルプラス)」として選定されました。



スポーツ強化クラブ全国大会結果報告



全国大会で活躍!
2023年度に行われた3つの全国大会に出場し、それぞれの大会で活躍しました。7月に開催された第1回全日本大学新人戦(新人インカレ)では、トーナメント戦進出は逃したものの、グループリーグ2勝を上げ、関西地区3位の武庫川女子大学戦では前半リードを奪う健闘を見せました。9月の皇后杯では、格上の実業団チーム紀陽銀行ハートビーツにブザービーターで劇的な勝利を収めました。さらに、12月の第75回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)では、グループリーグを勝ち上がり、初のトーナメント戦進出を果たしました。トーナメント1回戦では関西地区の強豪 大阪体育大学に56対63で敗れましたが最終盤まで互角の勝負を繰り広げました。



インカレ(個人戦1大会、団体戦2大会)出場
2023年9月30日-10月1日 全日本学生柔道体重別選手権大会(日本武道館・東京都) 9名が出場し、3名が初戦突破を果たしました。初戦を突破した3名のうち2名は東京地区代表、関東地区代表をそれぞれ破る快挙を成し遂げました。2023年10月21日-22日 全日本学生柔道体重別団体優勝大会(バイコム総合体育館・兵庫県) 1回戦 対 北海学園大学 4対0で勝利 2回戦 対 専修大学 1対5で敗退 初戦を無敗で突破しましたが、次戦で東京地区代表チームの壁を超えることができず、ベスト16進出はなりませんでした。2024年6月22日-23日 全日本学生柔道優勝大会(日本武道館・東京都) 1回戦 対 駒澤大学 1対4で敗退 初戦で東京地区代表の駒澤大学に敗退し、2回戦進出はなりませんでしたが、主将の本田が意地の一本勝ちを収めました。



北信越3冠達成し、インカレ(団体の部)に12回目の出場
2024年5月10日から12日まで、新潟市西総合スポーツセンターで開催された第71回春季北信越学生卓球選手権大会兼第93回全日本大学総合卓球選手権大会北信越地区予選において、団体戦で4連覇を果たし、インカレ団体の部への出場を果たしました。7月4日から7日まで、大阪府堺市立大浜体育館で開催された、第93回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部(インカレ)では、鹿児島国際大学に勝利しましたが、筑波大学(今大会ベスト8入賞)に敗退し予選リーグ2位で決勝トーナメントに進出しました。決勝トーナメント1回戦では、朝日大学(今大会ベスト8入賞)に1-3で敗退し、2022年以降のベスト16入りは果たせませんでしたが、地方からの意地を見せた試合となりました。



アイスホッケー部が日本学生氷上競技選手権大会(インカレ)に28年連続出場
第30回日本学生氷上競技選手権北信越予選大会が2023年11月4日から5日にかけて長野県岡谷市、11月25日から26日にかけて新潟県上越市にて開催され、5戦全勝で優勝しました。12月25日から12月29日に青森県にて開催された第96回日本学生氷上競技選手権大会に北信越代表として28年連続出場し、1回戦は昨年優勝した明治大学と対戦しましたが、1対17で敗れ、2回戦進出とはなりませんでした。



学業継続が困難な学生支援

経済的理由等により学業継続が困難な学生に対して支援をしております。

01 北陸大学奨学金

本学独自の奨学金制度で、学資(奨学金)を無利子貸与します。

一般奨学金(無利子貸与)

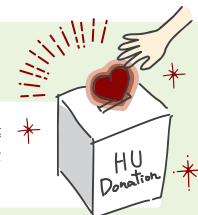
学修意欲があり、学業を確実に終了できる見込みがありながら経済的事情により学業が困難な2年次以上の学生が対象となります。

緊急奨学金(無利子貸与)

生計維持者が失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等及び風水害により家計が急変したため緊急に奨学金の必要が生じた学生が対象となります。

02 学費納入の延納・分納

経済的理由及び不慮の事故・災害等で学費を納付期限までに納入できない場合は、「学費延納・分納願」を提出することで、期限を延長して納付することを可能にしています。



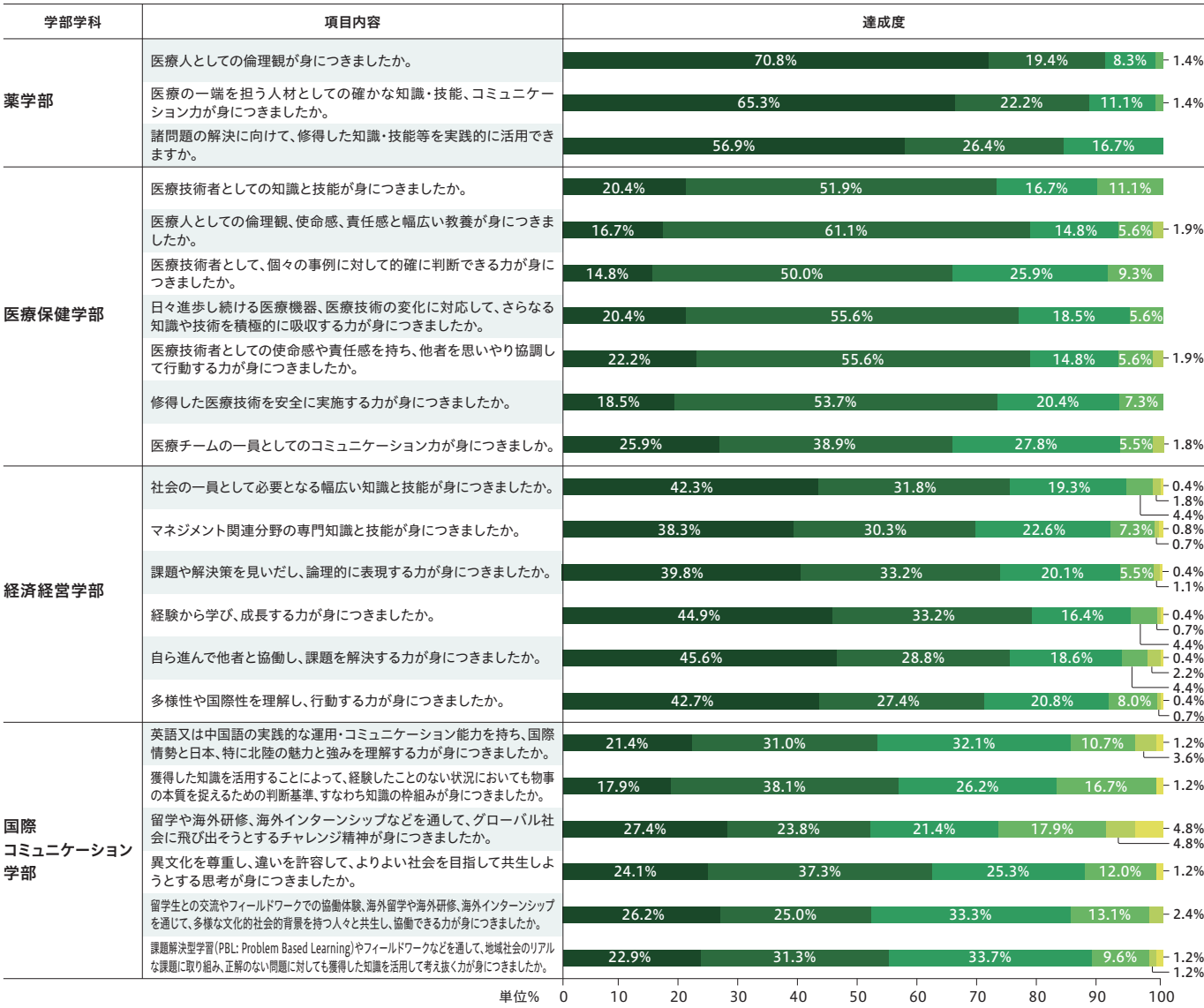
2023年度卒業時アンケート結果

2023年度卒業生を対象に在学中の学修状況や満足度などを把握するため、卒業時アンケートを実施しました。

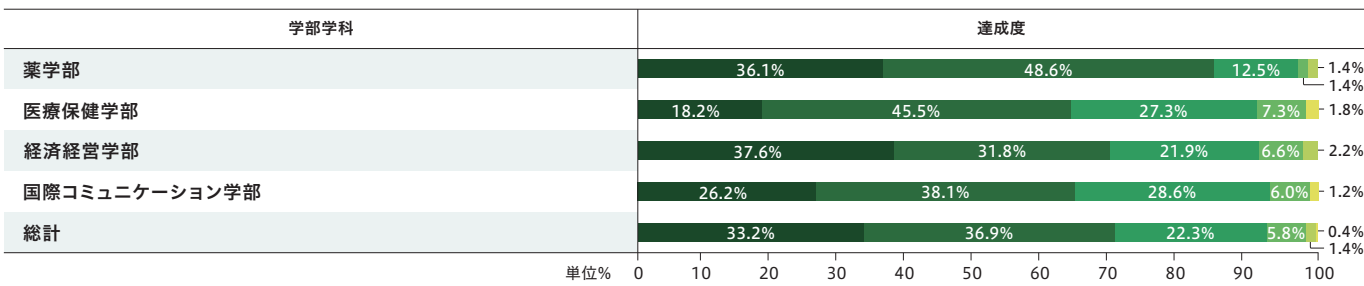
調査期間	2024年3月15日(金)～3月31日(日)	調査方法	WEB調査
回答状況	薬学部……………回答者数72人／卒業生数76人、回答率94.7% 経済経営学部……………回答者数274人／卒業生数323人、回答率84.8%		
	医療保健学部……………回答者数55人／卒業生数59人、回答率93.2% 国際コミュニケーション学部……………回答者数84人／卒業生数97人、回答率86.6% 全学部……………回答者数485人／卒業生数555人、回答率87.4%		

学部ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)で掲げる項目が身につきましたか？

■かなり身についた ■身についた ■すこし身についた ■あまり身につけていない ■身につけていない ■まったく身につけていない ■未回答



本学における学修や学生生活に満足しましたか？



INFORMATION

2025年度 入学者選抜概要

詳しい情報はこちら



入学 定員	薬学部 薬学科 60人	医療保健学部 医療技術学科 60人	医療保健学部 理学療法学科 60人	経済経営学部 経済学科 140人	経済経営学部 マネジメント学科 110人	国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 60人	国際コミュニケーション学部 心理社会学科 60人	
選抜区分			対象学科	出願期間	選抜日	選抜会場		
総合型選抜	21世紀型医療人育成方式		薬 医 理	①エントリー期間:9/2(月)～9/26(木) ②セミナー実施日:10/5(土) ③出願資格認定日:10/15(火) ④出願期間:10/16(水)～10/22(火)		金沢(本学)		
	21世紀型スキル育成方式		経 マ 国 心					
	スポーツ活動評価方式	第1回	経 マ	10/1(火)～10/9(水)	10/19(土)	金沢(本学) ※オンライン可		
		第2回	国 心	12/2(月)～12/9(月)	12/14(土)			
		第3回	理	2/10(月)～2/25(火)	3/2(日)			
	課外活動評価方式		理	10/1(火)～10/9(水)	10/19(土)	金沢(本学)		
	専門学校・総合学科生評価方式		経 マ 国 心	10/1(火)～10/9(水)	10/19(土)			
	商業系【簿記・情報】資格評価方式		経 マ	10/1(火)～10/9(水)	10/19(土)			
	特定地域方式		薬 医	10/1(火)～10/9(水)	10/19(土)			
	語学資格評価方式	第1回	国	10/1(火)～10/9(水)	10/19(土)			
第2回		12/2(月)～12/9(月)		12/14(土)				
学校推薦型選抜	自己推薦方式			2/26(水)～3/24(月)	随時	金沢(本学) ※オンライン可		
	指定校方式			11/1(金)～11/8(金)	11/17(日)	金沢(本学)		
	公募方式	第1回		11/1(金)～11/8(金)	11/17(日)	【薬・医・理:4会場】金沢(本学)・名古屋・富山・福井 【経・マ・国・心:3会場】金沢(本学)・富山・福井		
		第2回		12/2(月)～12/9(月)	12/14(土)	金沢(本学)		
一般選抜	本学独自方式	A日程	薬 医 理 経 マ 国 心	1/6(月)～1/27(月)	2/3(月)、2/4(火)、2/5(水) 選抜日自由選択制度	2/3(月)・2/4(火)【9会場】金沢(本学)・東京・名古屋・大阪・新潟・富山・福井・長野・那覇 2/5(水)【3会場】 ※経・マ・国・心のみ 金沢(本学)・富山・福井		
		B日程		2/10(月)～2/25(火)	3/2(日)	【3会場】金沢(本学) 富山・福井		
	大学入学共通テスト 利用方式	A日程			1/6(月)～1/27(月)	1/18(土)、1/19(日)		
		B日程			2/10(月)～2/25(火)			
		Cプラス			3/3(月)～3/11(火)			

2025年度 入試奨学金

独自の奨学金制度を多数設け、意欲ある学生の学びを支援しています。

S特待生	最大で修業年限の給付を受けられます。 継続条件／2年次以降、学部学科で定めたGPA以上かつ成績上位者10%以内	A特待生	入学初年度のみ給付を受けられます。 2年次以降は特別奨励金の申請が可能。特待生継続期間中、北陸大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可。
------	--	------	--

薬学部	薬学科	医療保健学部	医療技術学科	理学療法学科	経済経営学部	経済学科	マネジメント学科
納入年額 通常 195万円が▶50万円		納入年額 通常 150万円が▶40万円			納入年額 通常 102万円が▶30万円		
S特待生なら6年間で最大870万円給付		S特待生なら4年間で最大440万円給付			S特待生なら4年間の最大納入金額288万円給付		
国際コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科	国際コミュニケーション学部	心理社会学科				
納入年額 通常 112万円が▶35万円		納入年額 通常 110万円が▶35万円					
S特待生なら4年間の最大納入金額308万円給付		S特待生なら4年間の最大納入金額300万円給付					

詳しい情報はこちら



21世紀人材育成奨学金	総合型選抜(21世紀方式)での合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選抜された者に給付します。	医療保健学部 ■薬学部……………20万円給付(初年度のみ) ■経済経営学部 ■国際コミュニケーション学部…10万円給付(最大4年)
語学資格取得者奨学金	総合型選抜(語学資格評価方式)で、本学が指定する外部語学試験等の基準を満たし、対象入試に合格した者全員に給付します。	国際コミュニケーション学科……………112万円給付(初年度のみ)

新しく特定地域奨学金、商業系【簿記・情報】資格奨学金も増えました。詳しくはHPをご覧ください。

OPEN CAMPUS 2024
8/10(土) 8/24(土) 9/21(土) 11/4(月・祝)

詳しい情報はこちら！

QRコード

未来のあなたを診断会



北大祭2024

個性のプリズム

～Advancement of Individuality～

48th 北大祭

10/12(土)13(日)開催!

今年の学園祭のテーマである「個性」と「多様性」、そこに北陸大学の要素を加えた時に、北陸大学は「何」に例えることができるのかを考えました。それは、「プリズム」であるとしてしました。プリズムとは、主に光を分散や屈曲させるための光学素子のことを指しています。光がプリズムにあたることによって、光が全反射し、光の波長によって光の方向が変化し、その反射した光が七色に見えます。その理由は、虹を作る水滴と同じ働きをしているからであるとされています。虹は光が水滴表面で屈折することによって起きる現象です。この七色に変化する現象のように、無色から多色にそれぞれ個性という色をつけることができ、無限の可能性を広げることができそうです。そして、その色を付ける事ができる場所が、北陸大学の学園祭であると考えています。これがプリズムを取り入れた理由です。

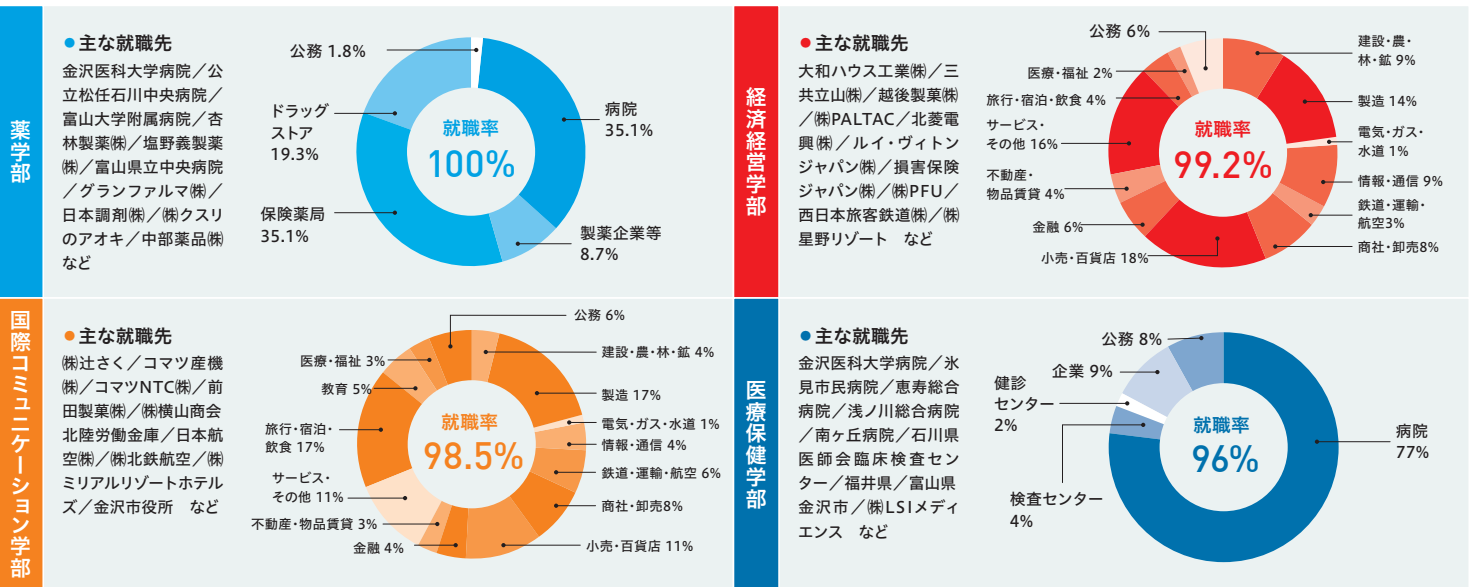
冒頭で述べたように、今年は、「個性」と「多様性」をテーマとして掲げています。多様性が求められる現代において、「個性」を表現することは重要視されるべき事であることから、「個性」を表現することのできる場として、コスプレや仮装、自由なファッションで自分を表現し、自身が知らないまだ見ぬ「色」を発見することのでき、体験することが出来る場が今年の北陸大学の学園祭です。

今年の北大祭では学生はもちろん、高校生や地域の方々、そして卒業生の皆様が楽しめる企画を準備しておりますので、ぜひお越しください。

第48回北陸大学学園祭実行委員長

国際コミュニケーション学部 心理社会学科 3年次生 榎本雄仁

2023年度 各学部卒業生就職率



孔子学院

〔講座のご案内〕 北陸大学孔子学院では一般社会人を対象とした有料公開講座を実施しています。毎年春期と秋期に、中国語講座及び中国文化講座を開講しています。

中国語講座は入門クラスから上級クラスまでレベルに応じたクラスを開講しており、小学生から、サラリーマン、高齢者まで幅広い年齢層の方々が参加されています。また、文化講座は「中国茶」、「中華料理教室」、「漢方薬膳」など多彩な内容で開講し、だれでも気軽に参加できます。2024年度秋期の講座は9月より募集を開始し、10月より順次開講します。ご興味のある方は、孔子学院ホームページをご確認ください。

孔子学院ホームページ <http://extension.hokuriku-u.ac.jp/koushi/>

お問い合わせ

北陸大学孔子学院 TEL:076-229-1150 MAIL:koushi-gakuin@hokuriku-u.ac.jp

詳しくはこちら▶



〔アンケートのお願い〕

北陸大学ニュースレターのコンテンツ充実のため、アンケートにご協力ください。お答えいただいたアンケート結果を元に、さらに充実したニュースレターになるよう努めて参ります。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。(所要時間は3分程度です。)



編集・発行



21世紀を生き抜くチカラ。

北陸大学

薬学部 経済経営学部
国際コミュニケーション学部 医療保健学部

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1 TEL.076-229-1161(代)

お問い合わせ

北陸大学同窓会事務局 (北陸大学内)

Mail hudousoukai@gmail.com

住所変更等のご連絡は、卒業学部名を明記してご連絡ください。

最新情報配信中!



YouTube



Instagram



Facebook



LINE



X



HP